

セブン
7A

私たちの
スローガン
です

- A**dolescent 思春期保健の推進
- A**bortion 安全な人工妊娠中絶
- A**ccess どこでも誰もがサービスを受けられる
- A**dvocacy 啓発・提言活動
- A**IDS STI及びHIV/エイズの予防
- A**geing 高齢化社会対策
- A**buse 児童虐待の防止

家族と健康

Reproductive Health

JFPOA
ジャポア

一般社団法人
日本家族計画協会

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町1-10 保健会館新館
電話03(3269)4727 FAX03(3267)2658 http://www.jfpa.or.jp
発行人:北村 邦夫 編集人:三橋 裕行 毎月1回1日発行

コロナ禍で変わる日本家族計画協会

この厳しい状況下においてもSRHRの向上を

今なお世界規模で感染が拡大している新型コロナウイルス感染症。わが国においても感染拡大を防止するためにさまざまな対策が講じられてきた。本会もまた職員の命と健康を守りながらの事業の継続、さらには運動団体としての役割を全うするべく対応してきた。この半年ほどの出来事を振り返りながら、いま改めて本会の進むべき道を示したい。

(日本家族計画協会 理事長 北村邦夫)

日本と世界の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の動向

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は2019年12月に、中国武漢市で初めて確認され、2020年1月30日に世界保健機関(WHO)が公衆衛生上の緊急事態宣言を発出し、3月11日にパンデミックであると認定している。

以来、半年ほどが経過しているが、COVID-19は世界中に拡散。8月25日現在の世界の感染者数は2370万人。死者数は81万3千人に達している。

このようにコロナ禍にあつて、本会がどのような新型コロナウイルス感染症対策を講じてきたかを経時的にまとめておきたい。

本会としてのCOVID-19対策

このようなコロナ禍にあつて、本会がどのような新型コロナウイルス感染症対策を講じてきたかを経時的にまとめておきたい。

このようにコロナ禍にあつて、本会がどのような新型コロナウイルス感染症対策を講じてきたかを経時的にまとめておきたい。

このようにコロナ禍にあつて、本会がどのような新型コロナウイルス感染症対策を講じてきたかを経時的にまとめておきたい。

このようにコロナ禍にあつて、本会がどのような新型コロナウイルス感染症対策を講じてきたかを経時的にまとめておきたい。

このようにコロナ禍にあつて、本会がどのような新型コロナウイルス感染症対策を講じてきたかを経時的にまとめておきたい。

表1 開催中止あるいは延期となった各種セミナー(4~9月の間)

2020年		
4月14日	第504回	母子保健指導員研修会(東京)
5月12日	第505回	母子保健指導員研修会(東京)
5月30日	第163回	指導者のための避妊と性感染症予防セミナー(仙台)
6月7日	第43回	栄養指導を結果につなげるセミナー(東京)
6月9日	第506回	母子保健指導員研修会(東京)
6月13日	第3回	ガッテン北折塾(東京)
6月14日	第21回	生きるための心の教育セミナー・ベーシック編(東京)
7月4日	第164回	指導者のための避妊と性感染症予防セミナー(新潟)
7月14日	第507回	母子保健指導員研修会(東京)
7月27日~31日	第105回	受胎調節実地指導員認定講習会(東京)
8月11日	第508回	母子保健指導員研修会(東京)
9月8日	第509回	母子保健指導員研修会(東京)
9月19日	第87回	JFPA思春期保健セミナー®コースI(東京)
9月19日	第88回	JFPA思春期保健セミナー®コースI(大阪)
9月19日	第89回	JFPA思春期保健セミナー®コースI(福岡)

このようにコロナ禍にあつて、本会がどのような新型コロナウイルス感染症対策を講じてきたかを経時的にまとめておきたい。

広告

